

PET-CT検査説明書

氏名: _____ 様

検査予定日時: _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分

1. PET-CT検査について

この検査はブドウ糖に放射性同位元素を標識した ^{18}F -FDGという薬剤を静脈注射し全身に行き届いた後にPET-CT装置で撮影を行い、病気の原因や病状を画像にして診断する検査法です。

2. 安全性について

検査において使用する ^{18}F -FDGはブドウ糖の類似体ですので、副作用の心配はありませんが、まれに(0.3%以下)気分不良、発熱、嘔吐、血圧低下などを起こす事があります。

3. 被ばくについて

患者様自身が放射線源となり、PET-CT検査1回で5~15mSVという量の被ばくを伴います。この線量で放射線障害を心配する必要はありません。しかし検査を施行する担当者が、直接患者様対応をすると膨大な被ばく量になってしまう為、マイクでの誘導やガラス越しでの患者様対応になることをご了承下さい。また、検査終了当日はご家族やご家族以外でも妊娠されている方、乳幼児やお子様との接触はなるべく控えて頂くようお願い致します。

4. 付き添い等について

患者様おひとりで検査台への昇降が困難な場合や、視力・聴力に障害をお持ちの場合にはご家族の付き添いをお願いすることがあります。また、乳幼児や小さなお子様を連れての検査は被ばくの関係上出来ませんのでご了承ください。

5. PET-CT検査の限界について

癌の種類によっては見つけ難いものもあり、また1cm以下の大きさのものは発見されない場合もあります。血糖値の高い場合にも発見されない場合があります。

6. PET-CT検査の医学的利用について

この検査で得られた画像や結果等は、検査を受けた患者様が特定できないように十分配慮したうえで、学術・研究等に利用させて頂くことがありますので、ご理解とご協力をお願い致します。

7. PET-CTの検査日変更・キャンセルについて

核医学検査では、使用する放射性医薬品の性質上、保存ができず、患者様の都合による締め切り後のキャンセルが発生した場合、病院に経済的損害が生じます。

そのため、締め切り後キャンセルの場合には、**放射性医薬品の費用(49720円)**をご負担いただく可能性がございます。ただし、以下のようなやむを得ない事情(例:患者様の容態悪化などの医学的理由、地震・台風などの天災)によるキャンセルにつきましては、状況に応じて個別に判断させていただきます。

キャンセルのご連絡は、検査予定日の **3 診療日前 14 時まで**にお願いします。

例)検査日が 月曜日 → 前週の 木曜日 14 時まで
(※日曜・祝日はカウントしません。)

PET-CT検査同意書

私は、PET-CT 検査に関して、担当医 _____ より上記の説明を受け、了承いたしましたので、必要に応じて検査を受けることに同意します。

医療法人社団高邦会 福岡中央病院 病院長 殿

患者様氏名 _____ 印

保護者又は
代理人氏名(続柄 _____) _____ 印

PET-CT 検査にあたっての注意事項(患者様向け)

1. 検査当日は 1 階で受付を済まされた後、予約時間の 20 分前までに、5 階放射線受付までお越しください。検査には、およそ2時間から3時間程度かかります。1 回の撮像時間は 15 分程度です。
2. 検査予約時間の 5 時間前から絶食してください。お茶や水などの糖分を含まない飲料は摂取しても構いません。
3. 定期的に服用している常用薬については担当医師の指示に従ってください。
4. 検査前日及び当日の運動は控えてください。
5. PET-CT に使う薬剤は使用期間が非常に短くなっています。検査予約時間までにご来院頂けませんと、薬剤の都合上検査が受けられませんのでご了承ください。
6. 検査当日は、金属の無い服や下着を着用しご来院ください。また、被ばくの関係から、小さなお子様や乳幼児を連れての検査は出来ませんのでご了承ください。
7. 妊娠中、妊娠の可能性のある方、授乳中の方は検査が出来ません。
8. 患者様おひとりで寝台への昇降が困難な場合や、視力・聴力に障害をお持ちの場合には、御家族の方の同伴をお願いすることがありますのでご協力をお願い致します。
9. 検査終了当日は、乳幼児や妊婦の方との接触を出来るだけお控えください。

不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

連絡先・お問い合わせ先

医療法人社団高邦会 福岡中央病院

TEL.092-741-0300 (代表)

PET-CT 検査にあたっての注意事項(医師向け)

<前処置について>

- ・ 検査前 5 時間以上の禁食(糖分摂取禁止)をお願いします。検査時の血糖値が 150mg/dl を超える場合には、集積が弱まり偽陰性となることがあります。
- ・ 当日のインスリン、経口糖尿病薬(ビグアナイド系は 48 時間前)の投与は検査終了まで行わないでください。
- ・ G-CSF 製剤(持続型を含む)は 3 週間以上、下剤は前日から休薬をお願いします。
- ・ 検査前日の激しい運動は控えるようにお願いします。

<注意事項>

- ・ 妊娠中、妊娠の可能性のある方、授乳中の方は検査が出来ません。
- ・ 患者様おひとりで寝台への昇降が困難な場合や、視力・聴力に障害をお持ちの場合には、御家族の方の同伴をお願いすることがありますのでご協力をお願い致します。
- ・ 体内植込み型除細動器は検査により誤作動を起こす恐れがあり、原則検査ができません。
- ・ PET 検査前2日以内の内視鏡、1 か月以内のバリウム検査は検査に影響することがあります。